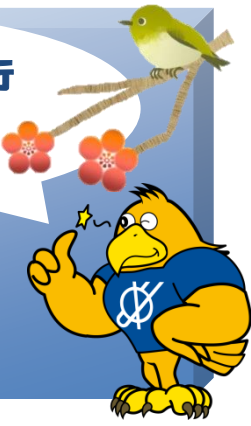


留学生別科通信



2月3日の節分に日本では豆まきをして、鬼を払い、福を呼びます。そして翌日の2月4日は旧暦で1年の始まりとされていた日であり、春の1日目となります。寒さが厳しい日が続いていますが、これが寒さの底。梅の開花など、小さい春の訪れを探してみると楽しいかもしれませんね。それでは、今年度最後の別科通信お楽しみください。

新入生歓迎たこパ&ダンパ(11月15日)

9月に入学した別科新入生を歓迎しようとたこ焼き&ダンスパーティーを開催！一般学生を含む37名の学生が参加しました。とっても美味しいたこ焼きができたので、たこ焼き器を購入したいという学生も。



たこ焼き作りの後は、別科生が特技を披露。ベリーダンス、カンボジアフォークダンス、ブレイクダンスそして歌と飛び込み参加もありながら大盛り上がりの2時間でした。友達の意外な一面も見られて、更に仲が深まった1日となりました。

鹿野ちゃれっじ(11月19日~20日)

昨年からはじめた国際教養学部久保ゼミとの合同企画「鹿野ちゃれっじ」に別科生10名が参加し、大阪とは全く違う鳥取県鹿野町で、正に「日本」な体験をしました。別科生は道端のお地藏様や軒下の大根干しなど鹿野町の日常風景に関心を示し、住民に積極的に質問し、世代と国境を越えた交流を行っていました。耕作放棄地再生プロジェクトの一環として別科生が植えた芝桜が鹿野町を彩る日が楽しみです。生まれて初めての露天風呂の虜になってしまった学生もいました。



参加学生感想(抜粋)：「鹿野町は山に囲まれて本当に美しいです」、「私が植えた花が咲くときに、もう一度行きたいです」、「温泉が最高!」、「初めて和食を食べました」、「国際教養学部の日本人の友だちができてうれしかった」

寝屋川市異文化交流活動:寝屋川高校(11月)、リーダーズクラブ(12月)

別科生は地域の国際化にも貢献しています。11月には大阪府立寝屋川高校で台湾留学生2名が台湾研修旅行前の高校生約20名に中国語講座を行い、12月には寝屋川市リーダーズクラブで小学生や中学高校生と7か国8人の留学生が交流し、異文化交流の楽しさを伝えました。日本のことを学ぶだけでなく、自国のことを日本でどんどん発信していきましょう。



クリスマスパフォーマンスパーティー(12月13日)



今回のクリスマスパーティーは今までと一味違い、特技を披露するパフォーマンスパーティー！16名の別科生を含む計34名が参加し、歌やダンスを次々に披露しました。学部生と別科生仲良しトリオによる流行の恋ダンスから賑やかにパーティーはスタートし、おしゃべりや歌も楽しみました。最後はアメリカの交換留学生在がジングルベルなどのクリスマスソングを英語で歌い、みんなで歌って踊って、大盛り上がりで楽しい時間を過ごしました。

和東町観光モニターツアー(12月17日~18日)

南山城村に隣接する和東町は、「宇治茶」というブランド茶の生産量40%を占める大生産地で、近年海外での日本茶ブームを追い風にインバウンド観光客の誘致を積極的に行っています。そこで、別科生が和東町での文化体験を観光モニターし、和東町の観光政策に役立ててもらおうと今回のツアーを実施しました。

大学からバスに乗り、たった1時間半で和東町に到着。山の斜面全体が段々の茶畑の中を、生産者農家からの解説を受けながら2時間ハイキングした後、お茶づくし弁当の昼食、茶をテーマにした和東町の観光政策講義、茶畑を見ながら茶室で茶道体験、1泊2日ホームステイと盛りだくさんの2日間でした。このモニターツアーで出た意見が今後活かされ、インバウンド観光客がたくさん和東町を訪れて、日本茶、茶畑、日本の田舎の風景の魅力を感じてもらえたら嬉しいです。参加学生感想(抜粋)：「和東町最高です!」、「茶畑を見て、感動しました」、「ここには何も無い、しかしここには何でもある」ということ、心より理解しました。「2日間、和東町に行って、一番感じたのは人の温かさである」



～卒業生からの便り～ (第1通目)

この新コーナーでは、別科卒業生から届いた嬉しいニュースをお届けします



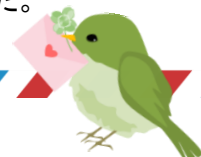
記念すべき第1通目は別科に留学して夢を掴んだ先輩からの便りです。今回はインタビューで仕事のこと、

別科のことを色々聞きました。卒業生の近況をお楽しみください！



張 甫成(台湾)

2015 年秋から半年間交換留学生として大阪国際大学留学生別科に在籍。明るく元気な人柄で別科ではムードメーカー的存在だった。特技はマジック。別科で半年間日本語を学習後、台湾の大学に戻り、卒業。そして夢だった航空業界、日本での就職を実現した。夢の実現の背景には日本留学と決して諦めないという強い志と努力があった。



日本での就職おめでとうございます！今どんな仕事をしているか教えてくださいませんか？



関西国際空港でグランドスタッフをしています。ビジネスクラスのお客様の案内をしたり、搭乗口でお手伝いが必要なお客様のサポートをしたり、搭乗口では日本語・英語・中国語でアナウンスをしています。

多岐にわたる仕事を任されていますね。語学という張くんの強み活かされていますね。

新人なので、まだまだです。先輩方は英語が本当に上手で、休日はもっぱら英語の勉強をしています。今の職場にはフィリピン、ニュージーランド、韓国など様々な国籍の人がいるところが良いです。仕事は基本的には日本語を使用しています。上司や先輩はとても優しく色々なことを教えてくださいます。私は空港の仕事が本当に大好きです。ここ日本で、日本語、英語、中国語、台湾語といった言葉を使って仕事をしています。私は人とのコミュニケーションがもともと好きです。この前サポートしたお客様に「ありがとう」って言ってもらえて、本当に嬉しかった。日本人ではないけど、日本で働いているので、海外から日本に来る人に最初に関わる自分が日本の印象を決めることもあります。日本はあたたかくて優しい国だと思ってもらいたいです。



それは良いですね。仕事では別科で学んだことは役立っていますか？

OIU で勉強して本当に良かった。敬語が特に役立っています。日本で働く中で1番不安だったのは、自分の日本語が通じるかどうかです。日本人の先輩に敬語を褒められてとても嬉しかった。自信にもつながりました。



そもそもなぜ今の仕事、そして日本で働きたいと思いましたか？



もともとは台湾の大学を卒業してそのまま台湾で就職しようと思っていました。でも OIU に留学して、アルバイトも経験して、日本は本当にいい国だと思いました。日本語学科でせっかく勉強したんだから、日本語を使う仕事、しかも日本で働きたいと考えるようになりました。航空業界で働くことは昔からの夢でした。でも、大学1年生の時、航空業界で働く先輩の話聞きに行った際に、私は身長が160cm と小さいので、航空業界で働けるかどうか先輩に聞くと先輩からはその身長では難しいと言われました。でも、OIU に留学したら関空ボランティアがあり、航空業界に詳しい阪口先生がおられ、色々アドバイスをいただきました。

なるほど、夢を諦めない強い思いが、留学中に色々なきっかけになる出来事を引き寄せたのかもしれませんね。では、ズバリ大阪国際大学留学生別科の魅力は何だと思いますか？



大阪国際大学留学生別科の授業は本当にいい授業。私の日本語はとても上手になったので、帰国後みんなが驚きました。日本の学校の授業は静かでルールが厳しいイメージだったけど、そんなことはなかった。先生たちは授業を工夫していて、日本語だけじゃなくて、日本文化も勉強できました。そして、ボランティアやいろいろな交流会があり、OIU で過ごした留学生活は全部忘れられない記憶です。

それでは、最後に日本で就職を目指している別科の後輩へメッセージをください！



日本語はもちろんですが、英語も勉強して下さい。日本で働くなら、日本語だけじゃなくて英語も必要です。そして、語学だけじゃなくて、自分の長所を考えて探して、それをみんなにみせてください。自分にしかできないことを考えて、実行する。すると、本当に夢は実現します。



素敵なお話をありがとうございました！引き続き仕事を頑張ってくださいね。

次回もお楽しみに(^o^)! 卒業生の皆さん、近況報告待っています～♪



◎2月16日は後期の修了式です。修了生以外も友達を見送りに来てくださいね！

◎以下に注意して、楽しい春休みを過ごしましょう。

- ★アルバイトは学則が定める春季休暇中(3月11日から4月5日)は1日8時間まで、それ以外の期間は1週間28時間までです。制限時間を超えたり、深夜や禁止されている場所でアルバイトをしてはいけません。
- ★春休み中は楽しいイベントがあり、夜間外出が多くなると思いますが、節度ある行動を心がけ、事件・事故に巻き込まれないように注意してください。もちろん、日本語の勉強も忘れずに！
- ★新学期のオリエンテーションは3月31日(金)から始まります。メールで送っているスケジュールをよく確認しましょう。

留学生別科通信に関するご意見・ご感想は、大阪国際大学国際交流センターまでお知らせ下さい。

Email: kokusai@oiu.jp / Tel: 06-6907-4306 / Facebook:

